

# 大会プログラム

## 第1日目：5月11日（土）

- \* 東/西日本懇談会 11:00～11:30（文学部校舎2階 第4・5講義室）
- \* 理事校会議 11:30～12:00（文学部校舎地下1階 大会議室）

受付開始 12:00 百周年時計台記念館1階フロア

### 全体シンポジウム

「東アジアの『西洋史学』 — 国境を越えた対話をめざして —」

13:30～16:30 百周年時計台記念館 1階 百周年記念ホール  
（ホールに着席できない場合は、同記念館2階の国際交流ホール III で  
中継をスクリーンで御覧ください）

基調報告：林志弦

（Lim Jie-Hyun 漢陽大学（ソウル）比較歴史・文化研究所所長）

「世界史 — ナショナル・ヒストリーへの布石 —」

（World History as a Nationalist Rationale）

コメント：小田中直樹（東北大学教授） 佐々木博光（大阪府立大学准教授）  
橋本伸也（関西学院大学教授） 長谷川貴彦（北海道大学准教授）  
長谷川まゆ帆（東京大学教授）

司会：小山 哲（京都大学教授）

\* 総会 16:30～17:00（百周年時計台記念館 1階 百周年記念ホール）

\* 懇親会 18:00～20:00（百周年時計台記念館 2階 国際交流ホール）

# 第2日目：5月12日（日）

受付開始 8:30 文学部校舎2階フロア

## 部会別自由論題報告

9:30～12:30 百周年時計台記念館 文学部校舎 他

古代史部会1 ————— 文学部校舎1階 第1講義室 9:30～12:30

- 1 根本泰充（東洋大学大学院生）  
「前4世紀アテナイの契約における集団の権利・責任  
—金銭貸借・不動産貸借・請負契約における契約主体としての集団—」  
司会：前沢伸行（首都大学東京教授）
- 2 森谷公俊（帝京大学教授）  
「イランにおけるアレクサンドロス遠征路の現地調査 —ペルセポリスへの道—」  
司会：長谷川岳男（鎌倉女子大学教授）
- 3 岸本廣大（京都大学大学院生）  
「アイトリア連邦における市民権と外交関係」  
司会：中井義明（同志社大学教授）
- 4 中尾恭三（大阪経済法科大学非常勤講師）  
「前242年コス島の使節団派遣と大アスクレピエエア創出」  
司会：師尾晶子（千葉商科大学教授）
- 5 伊藤雅之（東京大学大学院生）  
「アンティオコス3世のギリシア進軍  
—セレウコス朝の外交とアイトリア指導層の動向—」  
司会：長谷川岳男（鎌倉女子大学教授）

古代史部会 2 ————— 文学部校舎 1 階 第 2 講義室 10:05~12:30

- 1 石田真衣 (大阪大学大学院生)  
「プトレマイオス朝エジプトにおける嘆願と和解 —テーベ地方を中心に—」  
司会: 周藤芳幸 (名古屋大学教授)
- 2 本間俊行 (室蘭工業大学非常勤講師)  
「五賢帝期ローマ帝国における教養人と都市  
—アプレイウス『弁明』に関する—考察—」  
司会: 阪本 浩 (青山学院大学教授)
- 3 池口 守 (久留米大学准教授)  
「ポルトゥス築造後のローマへの食糧供給システム」  
司会: 坂口 明 (日本大学教授)
- 4 小坂俊介 (東北大学助手)  
「アンミアヌス・マルケリヌス著『歴史』における書記官「鎖」のパウルの記述」  
司会: 後藤篤子 (法政大学教授)

中世史部会 ————— 文学部校舎 2 階 第 3 講義室 9:30~12:30

- 1 菊地重仁 (東京大学客員研究員)  
「カロリング期文書コミュニケーションにおける君主の尊称について」  
司会: 加納 修 (名古屋大学准教授)
- 2 北舘佳史 (中央大学非常勤講師)  
「ポンティニー修道院と隣人たち —聖エドム崇敬の展開を中心に—」  
司会: 舟橋倫子 (中央大学非常勤講師)
- 3 横川大輔 (札幌国際大学講師)  
「1410 年の二重国王選挙と「金印勅書」  
—神聖ローマ帝国における「金印勅書」の受容史の一断面—」  
司会: 皆川 卓 (山梨大学准教授)
- 4 濱野敦史 (首都大学東京大学院生)  
「中世末期トスカーナにおける賃金労働者の採用活動 —一家の使用人の事例から—」  
司会: 亀長洋子 (学習院大学教授)
- 5 上柿智生 (京都大学大学院生)  
「15 世紀のギリシア系知識人とオスマン宮廷  
—ゲオルギオス・アミルツィスを例に—」  
司会: 草生久嗣 (大阪市立大学講師)

近世史部会 1 ————— 文学部校舎 2 階第 7 講義室 10:05~12:30

- 1 奥田真結子（専修大学大学院生）  
「ピーテル=ブリューゲル絵画に残る社会的結合（ソシャビリテ）の痕跡」  
司会：森田安一（日本女子大学名誉教授）
- 2 加来奈奈（奈良女子大学大学院生）  
「16 世紀前半ネーデルラント中央政府の渉外活動  
—1529 年カンブレ平和条約履行における君主・外国・地方—」  
司会：河原 温（首都大学東京教授）
- 3 柏渕直明（公文国際学園講師）  
「有力市民アーニョロ・デ・バルディの遺産分割  
—16 世紀フィレンツェにおける有力市民の姻族関係—」  
司会：石黒盛久（金沢大学教授）
- 4 小林繁子（上智大学プロジェクト PD）  
「近世マインツ選帝侯領における請願とポリツァイ  
—魔女裁判の財産没収法令を例に—」  
司会：踊 共二（武蔵大学教授）

近世史部会 2 ————— 文学部校舎 2 階 第 6 講義室 9:30~12:30

- 1 岡本 明（海上保安大学非常勤講師）  
「リシュリユー宰相期（1624~1642）の官職保有者集団」  
司会：石井三記（名古屋大学教授）
- 2 武田和久（秀明大学非常勤講師）  
「スコットランドにおける宗教対立と長老教会のジレンマ —革命体制受容の一断面—」  
司会：富田理恵（東海学院大学准教授）
- 3 菊池雄太（早稲田大学大学院生）  
「ハンブルクーリユーベックーバルト海 —近世におけるハンザ商業路と商品流通—」  
司会：斯波照雄（中央大学教授）
- 4 日尾野裕一（早稲田大学大学院生）  
「ブリテンの船舶必需品調達と北米北部植民地政策  
—1722 年の海軍資材法改正を中心に—」  
司会：岩井 淳（静岡大学教授）
- 5 上村敏郎（筑波大学特任研究員）  
「啓蒙専制期ハプスブルク君主国におけるコミュニケーションネットワーク  
—いかにしてウィーンで禁書は流通していたのか—」  
司会：山之内克子（神戸市外国語大学教授）

**近代史部会 1** ————— **百周年時計台記念館 2階 国際交流ホール I 9:30~12:30**

- 1 田村理（北海道大学大学院生）  
「環大西洋革命」期のイギリス地方都市における急進主義と奴隷解放論  
司会：松塚俊三（福岡大学教授）
- 2 清原和之（九州大学大学院生）  
「女性預言者ジョアンナ・サウスコットの「神の子」妊娠  
—ナポレオン戦争期イギリスにおけるメディアと信用経済をめぐって—」  
司会：坂下 史（東京女子大学教授）
- 3 正木慶介（エディンバラ大学大学院生）  
「ピット・クラブ：トーリ党の全国的政治ネットワークに関する一考察、1808-1832」  
司会：青木 康（立教大学教授）
- 4 久保洋一（同志社大学研究員）  
「都市の共同墓地 —19世紀イギリスの死者の共同体に関する考察—」  
司会：指 昭博（神戸市外国語大学教授）
- 5 田村俊行（立教大学大学院生）  
「19世紀英国における伝染病法  
—議会の論戦に引用される専門家の言葉を手がかりに—」  
司会：永島 剛（専修大学准教授）

**近代史部会 2** ————— **百周年時計台記念館 2階 国際交流ホール II 10:05~12:30**

- 1 鹿野美枝（立教大学大学院生）  
「小ピット政権のインド政策に関する一考察  
—18世紀末のイギリス正規軍のインド派遣論争をめぐって—」  
司会：坂本優一郎（大阪経済大学准教授）
- 2 伊東剛史（金沢学院大学講師）・高林陽展（清泉女子大学講師）  
「自然誌・医学・帝国統治 —19世紀後半イギリスにおけるコブラ毒の議論をめぐって—」  
司会：永島 剛（専修大学准教授）
- 3 北政巳（創価大学教授）  
「ヴィクトリア期英帝国の繁栄とエルギン伯爵一族の歴史  
—スコットランド貴族の参画と貢献—」  
司会：木畑洋一（成城大学教授）
- 4 和田応樹（大阪府職員）  
「インド総督第4代ミントー伯爵とその妻メアリ  
—20世紀初頭インド統治におけるイギリス帝国の貴族—」  
司会：本田毅彦（帝京大学准教授）

**近代史部会 3** ————— **百周年時計台記念館 2階 国際交流ホール III 10:05~12:30**

- 1 平松英人（東京大学研究員）  
「19世紀ドイツにおける自由主義と都市救貧事業 —ケルンを例として—」  
司会: 北村昌史(大阪市立大学教授)
- 2 巽由紀子（東北大学東北アジア研究センター非常勤研究員）  
「近代ロシアの商業出版と評論家 V・V・スターツフ」  
司会: 高橋一彦(神戸市外国語大学准教授)
- 3 村田奈々子（法政大学非常勤講師）  
「バルカン戦争期の『ヘレニズム』 —ギリシア・ナショナリズムとマケドニア—」  
司会: 中島崇文(学習院女子大学教授)
- 4 吉野恭一郎（上智大学科目等履修生）  
「第一次世界大戦とジークフリート・クラカウアー」  
司会: 小野清美(大阪大学教授)

**近代史部会 4** ————— **総合研究 3号館 1階 大講義室 10:05~12:30**

- 1 櫻井文子（専修大学講師）  
「フランクフルトの「アフリカ」  
—19世紀前半のドイツ語圏における自然誌コレクションの有用性—」  
司会: 藤原辰史(京都大学准教授)
- 2 小暮実徳（明治大学兼任講師）  
「19世紀中葉の欧米列強によるアジア戦略とそのネットワーク形成過程の解明」  
司会: 林 義勝(明治大学教授)
- 3 鈴木楠緒子（神奈川大学非常勤講師）  
「ドイツ帝国成立期における在華ドイツ系領事館の統廃合問題  
—「大南澳開墾阻止事件」(1868—1869年)への対応を例として—」  
司会: 浅田進史(駒澤大学准教授)
- 4 大井知範（明治大学助教）  
「20世紀初頭の東アジア地域におけるハプスブルク帝国海軍  
—ハプスブルク帝国とグローバリゼーション—」  
司会: 大津留厚(神戸大学教授)

**現代史部会 1** ————— **総合研究 2 号館 地階 第 8 講義室 9:30~12:30**

- 1 森下嘉之 (日本学術振興会特別研究員 PD)  
「戦間期の国家形成における宗派とネイション  
—チェコ、ポーランド、ドイツ境界地域を例に—」  
司会: 林 忠行 (京都女子大学教授)
- 2 鍋谷郁太郎 (東海大学教授)  
「ポスト冷戦期ドイツにおける第一次世界大戦研究と歴史家たち」  
司会: 木村靖二 (東京大学名誉教授)
- 3 長沢優子 (東京大学大学院生)  
「「文化共同体」から「民族共同体」へ?  
—ドイツとオーストリアの合邦推進団体による文化事業—」  
司会: 松本 彰 (新潟大学教授)
- 4 穴山朝子 (お茶の水女子大学アカデミック・アシスタント)  
「ナチ政権下の芸術家 —ある出版社の人的ネットワークを手がかりに—」  
司会: 若林美佐知 (東京女子大学非常勤講師)
- 5 岡内一樹 (京都大学大学院生)  
「誰がための森林? —西ドイツにおける自然公園とナショナルパーク (1949-1970)—」  
司会: 若尾祐司 (名古屋大学名誉教授)

**現代史部会 2** ————— **総合研究 2 号館 1 階 経営管理大学院大講義室 9:30~12:30**

- 1 山手昌樹 (上智大学特別研究員)  
「1930 年代イタリアの農村家族調査と農民観」  
司会: 北村暁夫 (日本女子大学教授)
- 2 桑島 穂 (大阪市立大学ドクター研究員)  
「1940-50 年代の植民地アシャンティ (現ガーナ中部) におけるチーフと学校教育  
—中等学校プレンペ・カレッジの設置 (1949 年) をめぐって—」  
司会: 永原陽子 (京都大学教授)
- 3 Pallavi BHATTE (京都大学大学院生)  
「アメリカ、イギリス、ドイツにおけるインド独立運動 —ディアスポラの貢献—」  
司会: 長崎暢子 (龍谷大学現代インド研究センター センター長)
- 4 藤岡真樹 (京都大学大学院生)  
「冷戦初期のアメリカ合衆国の学術世界における「新秩序」の形成」  
司会: 中野耕太郎 (大阪大学准教授)
- 5 稲垣健志 (近畿大学非常勤講師)  
「1980 年代におけるノッティングヒル・カーニバルの体制内化と移民コミュニティ  
—カーニバル発展委員会の活動を中心に—」  
司会: 小笠原博毅 (神戸大学准教授)